



火山灰地

第806号

令和4年5月31日

〈第二小学校教育目標〉

- よく考え 進んで学習する子
- 明るく 思いやりのある子
- ねばり強く たくましい子

『作文プリントを見て』

校長 澁谷 拓

初夏を思わせるような暖かさで爽やかな風が吹く快適な季節になりました。各教室をのぞいてみると、新しい学年や先生、友だちとの環境にも慣れ、楽しく学習している様子を見ることができて、思わずうれしくなります。

2階の教室前の廊下には、子どもたちが宿題として出されたA4用紙1枚の「作文」が掲示されています。この宿題は、昨年度も中・高学年を中心に行っていた学年があり、本校での特色のある取組の一つになってきています。今月に行われた個人懇談の際にご覧になった保護者の方も多かったことと思います。

掲示されている作文の宿題の取組を見ていますと、私が高校時代の国語教師にいただいた要約文の添削指導を思い出します。高校1年の5月ごろ、読解力を高めたいという思いから国語教師に直接相談したところ、「じゃあ、『天声人語』（朝日新聞のコラム）を50字以内で要約しておいで。」と言われました。

早速その日にコラムを切り取ってノートに貼り、いざ要約を試みたのですが、思うように上手くまとめられません。コラムを読んで書いては消して、また読み返して書いては消しての作業が2時間以上にわたり、格闘しながら何とか50字以内にまとめて、翌日に国語教師に提出しました。しかし、戻ってきたノートには、自分が要約した文に赤ペンで大きな「×」が付けられていて、その横に先生が作文した要約が書かれてありました。

2日目も持って行きましたが、やっぱり「×」。3日目も4日目も「×」をもらい、7日目で初めて「△」をもらえるようになりましたが、またしばらく「だめ出し」が続きました。そうした挑戦を重ねていくうちに、模範の例文を見て要約のこつを探したり、コラムにある重要な言葉や文、筆者が一番伝えたい事柄を早く見つけるようにしたり、コンパクトにまとめて記述したらよいかなどを工夫するようになりました。そして、大きな「○」をもらえたのは、添削指導をしていただいてから14日目のことでした。

このエピソードは、40年も前のことなので、教材としての扱い方や指導の仕方が今日に適さない面もあると思いますが、こうした指導のおかげで、文章を読むことに抵抗がなくなり、文章中の筆者の主張を捉えようとする習慣が身に付いたのか、その当時の国語のテストがぐんと良くなったことを覚えています。しかしその後は、部活動や英語・数学などの教科に時間が割かれてしまい、自分の持続力や忍耐力のなさも災いして、それ以降は国語の学力も今ひとつ伸びなくなりました。あの時、ねばり強く努力をしておけば良かったという後悔を今でもしています。

文章力は、中学校や高校だけでなく、大人になっても求められる能力の一つです。『作文の宿題』の課題（お題）を見ますと、日常の取組からユニークなものまで様々なトピックを取り上げて興味や関心を持って書けるように教師の方で工夫しています。自分の思いや考えをもとに順序立ててコンパクトにまとめて文を書くトレーニングになり、しっかりと取り組めば、書く力だけでなく、相手に根拠をもって自分の意見等を伝える力を身に付けることにもなります。提示された課題とじっくりと向き合い、継続して取り組むことが大切だと思います。



来月11日（土）の運動会に向けて、子どもたちは一生懸命になってグラウンドや体育館で練習しています。お忙しいことと思いますが、運動会当日は、ぜひ学校にお越しただいて、お子様が活躍する姿をご覧いただきたいと思います。



写真左：4年生の作文 お題は「委員会について」でした。

写真右：6年生の絵日記 お題は「GW初日の出来事

避難訓練を実施しました

5月6日（金）に地震がありボイラー室から火災が発生したという想定で避難訓練が行われました。

GWの連休の間で実施した訓練でしたが、どの学年も落ち着いて取り組みました。消防の方からもしっかりと先生の指示を聞いて行動できる児童の様子を見て「とても立派」と褒めてくださいました。



避難後、グラウンドで消防の方の話を聞く二小っ子。聞き姿勢も素晴らしい！

楽しみにしていた遠足実施！

5月20日（金）は遠足でした。全校一斉にお弁当を持っての遠足は実に3年ぶり。子どもたちは前日からウキウキ。テルテル坊主が飾られている教室もちらほら。当日は午後から少し雨が降ったものの、児童全員楽しんできました。



PTA運営委員会開催

本年度は委員会を学年委員会だけとなり、他の活動はボランティアという形で保護者の皆様に参加していただくことになりました。

昨年度までは、新型コロナウイルス感染症の影響で活動が制限されていたPTA活動ですが、今年度は少しずつでも児童のためになる活動を行っていくことを運営委員会で確認することができました。

交通安全教室ありました

5月24日（火）、2年生を対象とした交通安全教室が実施されました。今年度はリニューアルされた交通公園で行われました。道路横断の仕方や自転車の乗り方などを警察の方に指導していただきました。



6月の行事予定

日	曜	行 事 等	給食
1	水	交通安全の日 育成指導 補充学習① 心の教室	○
2	木	ブックン 学校司書	○
3	金	運動会特別時間割開始	○
4	土		
5	日		
6	月	運動会全体練習① 心の教室	○
7	火	運動会全体練習②	○
8	水	運動会総合練習 運動会全体打合せ 普通日課5時間授業 心の教室	○
9	木		○
10	金	運動会前日準備 運動会全体打合せ 諸費納入日	○
11	土	運動会	×
12	日	運動会予備日①	
13	月	運動会予備日② 振替休業日	
14	火	運動会後片付け 弁当持参 運動会予備日③	×
15	水	心の教室 育成指導	○
16	木	ハイパーQU（検査） 新体カテスト①	○
17	金	新体カテスト② 尿検査②	○
18	土		
19	日		
20	月	クラブ② 心の教室 新体カテスト予備日 家庭学習強化週間（～23日）	○
21	火	交通安全教室 1・3・4年 新体カテスト予備日	○
22	水	心の教室 補充学習②	○
23	木	引き取り型下校訓練 短縮日課	○
24	金		○
25	土		
26	日		
27	月	クラブ③ スクールカウンセラー来校日	○
28	火	不審者対策避難訓練	○
29	水	心の教室 補充学習③ 耳鼻科検診（1～4年）	○
30	木	人権教室（6年） 諸費納入日（再）	○

地域とともにある学校づくり・学校を核とした地域づくりの実現に向け

5月18日（水）第1回学校運営協議会（コミュニティ・スクール 以下CS）が行われました。CSでは地域学校連携事業を推進するため、コーディネーターを配置し、地域と学校の橋渡しを行います。学校や保護者だけでなく、地域全体で二小っ子を育てていこうという取組です。



活発な意見交換がなされました。